

文部科学省委託事業「東海・東南海・南海地震の連動性評価研究」

大阪市ミニシンポジウム

「次の南海地震の被害軽減に向けて」

—南海地震・津波被害に備える水の都大阪—

**入場
無料**

開催日時

平成20年12月1日(月)午前9時30分～午後0時30分

開催場所

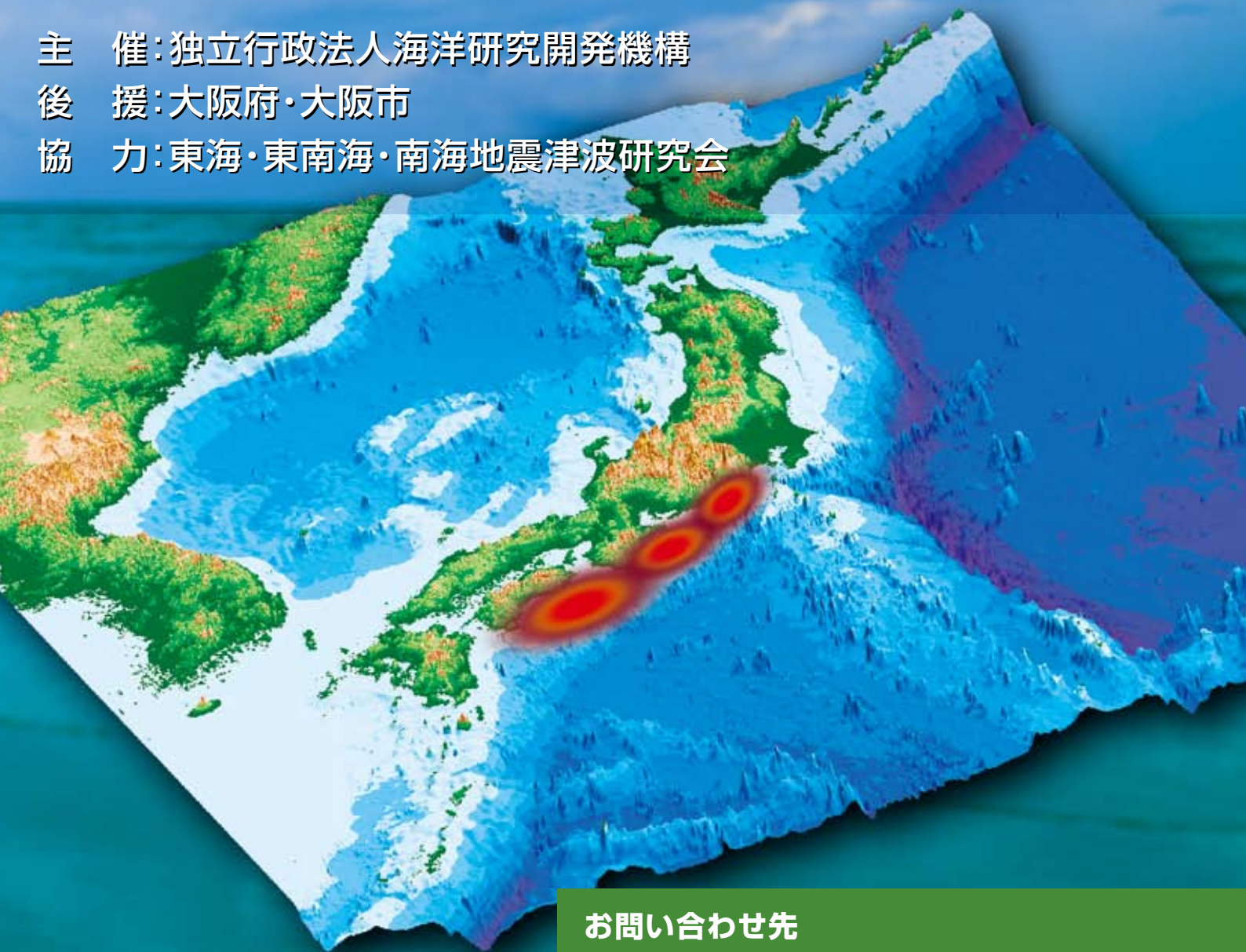
大阪科学技術センター 中ホール 大阪市西区靱本町1-8-4

定員150名、事前登録は不要

主催:独立行政法人海洋研究開発機構

後援:大阪府・大阪市

協力:東海・東南海・南海地震津波研究会



お問い合わせ先

独立行政法人海洋研究開発機構

海底地震・津波ネットワーク開発部

電話番号:046-867-9327

e-mail:donet_info@jamstec.go.jp

「次の南海地震の被害軽減に向けて」 —南海地震・津波被害に備える水の都大阪—

9:40~

1. 開会挨拶

9:45~10:05

2. プロジェクト概要(海洋研究開発機構)

「東海・東南海・南海地震連動性評価研究プロジェクト」

海洋研究開発機構 金田 義行

10:05~11:05

3. 研究課題紹介

「南海トラフ巨大地震による強い揺れと津波の予測・防災」

東京大学 古村 孝志

「津波および災害の高精度予測と減災戦略」

東京大学 今井 健太郎

「現代社会の災害脆弱度を踏まえた地震被害予測と減災行動への誘導策」 名古屋大学 福和 伸夫

11:05~11:15

休憩

11:15~11:55

4. 研究課題紹介

「東南海・南海地震と復旧・復興」

京都大学 牧 紀男

「大阪市における地域研究会について」

海洋研究開発機構 金田 義行

11:55~12:25

5. 質疑応答

12:25~

6. 閉会挨拶